

【事例 H26-04-02-01】奈良県大和高田市

育児世代こころの支援事業

妊娠中から産後・育児中の保護者のこころの健康を守るために、臨床心理士と協働して、保健センターで実施している健康教育の見直しを行った。また、臨床心理士によるこころの健康相談（母子保健事業時での相談および継続的な来所相談・電話相談・家庭訪問）を実施した。相談業務を担当する実務担当者同士によるワーキンググループを立ち上げ、関係課と連携し包括的な相談支援への取り組みを実施した。

【実施主体】奈良県大和高田市健康増進課（保健センター）

【大綱の分類】4心の健康づくりを進める 地域における心の健康づくり推進体制の整備①

【事業予算】5,444千円（5,444千円）

【利点】

▼従来の健康教育を見直し、妊娠中から産後・育児中の保護者のこころの健康を守る。

▼臨床心理士と協働してケース支援することにより、保健師の相談対応スキルの向上を図る。

▼様々な部署と連携を図り、こころの健康対策に取り組むことができる。

【実施に至るまで】

【背景・必要性・理由の概要・等】

・母子保健事業において、こころの問題（育児・産後うつ・虐待・DV等）をもつ育児世代の相談件数が増加・長期複雑化している。

【計画を立てる上での工夫・等】

・臨床心理士と協働して、従来ある健康教育の中でこころの健康に関する部分を充実させる。

・従来ある事業の中で、育児世代全般に臨床心理士がこころの健康相談を実施する。

・ワーキンググループを実務担当で立ち上げ、庁内連携の活性化を図る。

【具体的な内容・実施の過程】

▼保健センターで実施している健康教育の見直し

▼臨床心理士によるこころの健康相談（母子保健事業時での相談および継続的な来所相談・電話相談・家庭訪問）を実施

▼こころのワーキンググループの立ち上げ、関係課と連携し包括的な相談支援への取り組み

【成 果】

（健康教育）

- ・産後うつに対して、母子手帳交付時にテキストを配布し、健康教育を実施
- ・ウエルカムベビー教室にて、これからママ・パパになる方を対象に臨床心理士が健康教育を実施

- ・産後うつやマタニティブルーについての知識を伝えるとともに、「産後ストレスがかかったときの対処方法と精神的に不安定になったとき、誰にどのような方法で自分の状態を伝えるか」を考える時間をとった。

- ・ワークを通してハイリスク者を把握し、今後の支援につなげていくことができた。

（こころの健康相談）

- ・母子保健事業を通して、必要な方に、臨床心理士によるこころの健康相談を実施
- ・まず傾聴し、相談者の抱えている悩みを把握するとともに、必要に応じて医療機関受診勧奨や心理教育を実施

- ・産後の早期介入（生後1か月頃の予防接種手帳交付会等）により、ハイリスク者を把握し、問題が大きくなる前に支援することができた。

- ・悩みの内容によって、センター内の複数の専門職（保健師・栄養士・看護師・保育士）で関わることによって、その家庭を包括的に支えることができた。

（こころのワーキング）

- ・相談業務を担当する実務担当者同士のワーキングを2回実施。
- ・県の自殺対策担当課から市の自殺統計データ分析結果を提供。
- ・各課の業務や困っていることについて共有し、お互いの役割及びつなぎ方を確認できたことで支援の幅が広がった。

【補 足】

* ワーキング構成メンバー

育児世代の支援に関わる市庁内各課〔健康増進課（市自殺対策担当）、社会福祉課（精神障害担当）、保護課（生活保護担当）、児童福祉課（虐待担当）、人権施策課（DV担当）〕及び県保健所・県保健予防課（県自殺対策担当）・県精神保健福祉センターの実務担当者

【課 題】

- ・健康教育・こころの健康相談については、関係機関と連携しながら継続していく。
- ・今後の方向性や目標については、引き続きワーキングの中で検討していく。

【事業種別】 対面型相談事業

【準備期間・人数】 H24年7月～H25年3月・16人

【予防段階】 1次

【自治体規模】 人口：68,000人(H25年)、財政規模：23,349,363(千円)

【自治体負担率】 0%

【事業対象】 育児世代

【支援対象】 育児世代

【実施主体・問合せ先】

奈良県大和高田市健康増進課（保健センター）

TEL： 0745-23-6661

E-mail： hokencenter@city.yamatotakada.nara.jp

URL： <http://10.121.1.6/home/takada/info/soshiki/gyomu/kenko.html>

【参考資料・文献】

(ア) 地域における自殺対策取組事例集：内閣府自殺対策推進室

(イ) 産後の母親と家族のメンタルヘルス：母子保健事業団

妊娠期の両親教室実施の手引き：奈良県健康福祉部こども・女性局子育て支援課